>>>

ブルームバーグのESG分析

ブルームバーグ プロフェッショナル®サービス

LOOK BEYOND

Bloomberg

目次

01 ESG関連機能紹介
06 ESG関連コード表
10 市場イベントと関連機能

ポートフォリオの二酸化炭素排出量を把握する

XLTP XPCF <GO>

昨今、ポートフォリオの二酸化炭素排出量を評価する必要性が急速に高まっています。この背景には、顧客依頼の増加や投資要件、今般の規制改革への対応が挙げられます。ブルームバーグが提供する新しいポートフォリオ二酸化炭素排出量ツールは、ポートフォリオ全体の二酸化炭素排出量を明確にするだけでなく、炭素集約度の最も高いセクターや株式銘柄に関する情報も提供します。

	PORTFOLIO	BENCHMARK	DIFFERENCE
Weights of Members with Estimated Carbon Data	15.21	11.41	
Weights of Members with Reported Carbon Data	84.79	88.51	
Carbon Efficiency (tonnes/$1m invested)	323.80	195.79	128.00
Carbon Intensity (tonnes/$1m revenue or assets)	207.34	132.06	75.28
Carbon Impact (tonnes)	34,492.84	1,711,310,983.63	
Market Value (in $1million)	106.53	8740415.72	

さまざまな指標を用い、ベンチマークと比較して二酸化炭素総排出量を評価します。

Allocation Effect	Selection Effect	Total Attribution
17.79	57.49	75.28

ポートフォリオの二酸化炭素排出量を把握するには、選択したセクター配分に起因するのか、または銘柄選定に起因するものなのかを判断する必要があります。左の例では、大半の二酸化炭素排出量が、セクター配分ではなく、各セクターでの銘柄選定に由来していることが分かります。

Name	Ticker	Allocation Effect	Selection Effect	Total Attribution	Weight			Weighted Carbon Intensity (tonnes/$million)		
					Portfolio	Benchmark	+/-	Portfolio	Benchmark	+/-
Telecommunication Servic	Load in Chart	- 2.56	0.36	- 2.21	7.22	4.58	2.64	39.96	35.03	4.92
Materials	Load in Chart	- 8.00	- 8.23	- 16.23	5.68	6.94	-1.26	622.80	767.77	- 144.98
Utilities	Load in Chart	19.97	55.53	75.50	7.03	4.02	3.02	1,583.83	794.37	789.46
Cez As	CEZ CP Equity		56.78		3.23		3.23	82.41		82.41
Centrica Plc	CNA LN Equity		1.50		0.16	0.22	-0.06	0.19	0.25	- 0.07
Edf	EDF FP Equity		- 0.35		0.39	0.07	0.33	2.63	0.44	2.19
Edp	EDP PL Equity		- 0.04		0.15	0.12	0.03	1.32	1.03	0.29
Enel Spa	ENEL IM Equity		- 0.76		0.46	0.37	0.09	5.44	4.40	1.04
Enagas Sa	ENG SM Equity		- 0.33		0.08		0.08	0.28		0.28
Engie	ENGI FP Equity		- 0.62		0.45	0.32	0.12	5.92	4.27	1.65
E.On Se	EOAN GR Equity		- 0.24		0.22		0.22	1.52		1.52
Gas Natural Sdg	GAS SM Equity		- 0.40		0.23		0.23	1.46		1.46
Iberdrola Sa	IBE SM Equity		- 0.04		0.47		0.47	3.72		3.72
National Grid Pl	NG/ LN Equity		2.06		0.46	0.63	-0.18	2.18	3.04	- 0.86
Red Electrica	REE SM Equity		- 0.95		0.13		0.13	0.05		0.05

詳細データまで掘り下げることで、個別の問題点を特定できます。この例では、配分効果と選択効果の両面において、公益事業セクターが排出量の大きな比重を占めており、セクター配分の高さに加え、銘柄でも石炭火力発電所を運営するCez Asの排出量が著しく高いことが分かります。

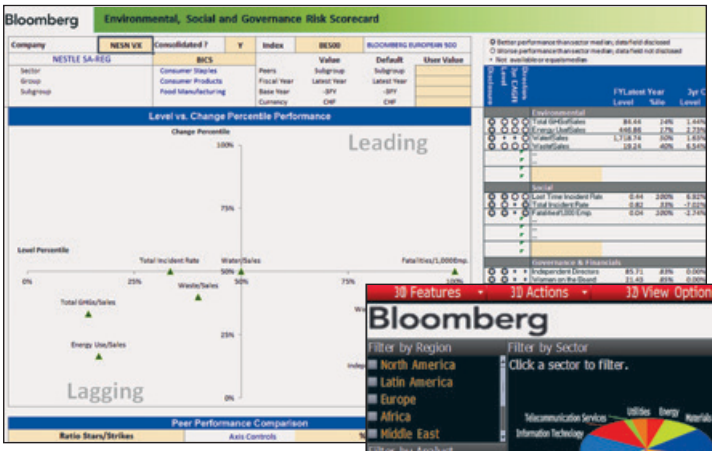
この表で使われているデータは、主に企業の財務諸表から取得したものであり（温室効果ガス総排出量および二酸化炭素総排出量）、ブルームバーグ端末から出典元の報告書を簡単に参照できます。データがない場合は、同業グループと比較した推定値を参照できます。また、この機能はオン／オフの切り替えが可能であり、推定値を利用した企業を表示できます。

ESG関連のデータ・分析・ニュースの検索、スコア算出、共有

ブルームバーグの環境・社会・ガバナンスデータは、ブルームバーグ プロフェッショナル® サービスが提供する強力な分析機能に組み込まれています。ブルームバーグ独自のESGデータや外部情報提供機関のデータを基に、ネガティブスクリーニングおよびポジティブスクリーニングを行いESGスコアを算出し、お客さまのポートフォリオのESGパフォーマンスを指標と比較し、評価します。ブルームバーグ独自のリサーチおよびニュースを活用することで、企業、業種、テーマ別にESG関連リスクや投資機会を見極めることができます。

完全一体型のソリューション

» 10,000社以上のESGパフォーマンスデータにアクセスできます。
» ブルームバーグのESGスコアカードを用いて企業やポートフォリオを評価します。
» 社内全体でESGスコアとリサーチを共有できます。
» ブルームバーグのリサーチおよびニュースを基に、ESG関連リスクと機会に関する最新情報を入手できます。



Excelスコアカード XLTP ESG <GO> — ExcelのESGテンプレートを使用して、企業のESGパフォーマンスに関する詳細なスコアリングと評価を行います。

社内リサーチのホームページ IRH <GO> — カスタムESGスコアと社内リサーチを全社で管理・共有できます。

ポートフォリオ&リスク PORT <GO> — カスタムESGスコアを統合し、お客さまのポートフォリオのESGパフォーマンスを指標と比較して分析します。

包括的なESGデータと財務データ

財務分析 FA ESG <GO>

» 二酸化炭素排出量、エネルギーや水の消費量、安全対策、サプライチェーン、取締役会の構造、役員報酬に関するデータ。

» 700種以上の個別項目およびレシオデータ。

» 10,000社におよぶ企業のESGデータ、および5年以上の経年データ。

業種別ESGパフォーマンス

セクター銘柄比較 RV <GO>

» カスタムESGスコアに特定の指標を組み合わせて、企業のパフォーマンスを比較します。

» セクター固有のESG指標の平均パフォーマンスを計算し、最上位から最下位までランキングします。

» 比較データをExcelにエクスポートして、モデルやリポートに統合します。

業種・テーマ別の独自ESGリサーチ

ブルームバーグ インテリジェンス BI ESG <GO>

» ESG関連リスクと機会に起因する投資影響を理解することができます。

» 特定のテーマ、業種、および企業に関するESGリサーチにアラートを設定します。

» セクター固有のESGパフォーマンス指標に関する企業データを表示します。

お客さまのポートフォリオに合わせたESGのニュースをリアルタイムで表示

Top ESG <GO>

» 150を超えるESG関連のテーマ別にニュースを絞り込めます。

» お客さまのポートフォリオに合わせてESGニュースのアラートを設定できます。

» ニュースのトレンド分析機能を用いて、ESG要因が企業業績に与える影響を把握できます。

役員報酬分析機能

世界の企業16,000社以上の役員、経営幹部、および取締役の報酬データと分析機能を提供します。

CMG US Equity　96) アクション　97) アウトプット　98) 設定　企業財務分析

ADJ チポトレ・メキシカン・グリル　期数 20 年　通貨 USD

1) 主要データ　2) IS　3) BS　4) CF　5) レシオ　6) モデル　7) 他　8) ESG　9) カスタム　10) 共有

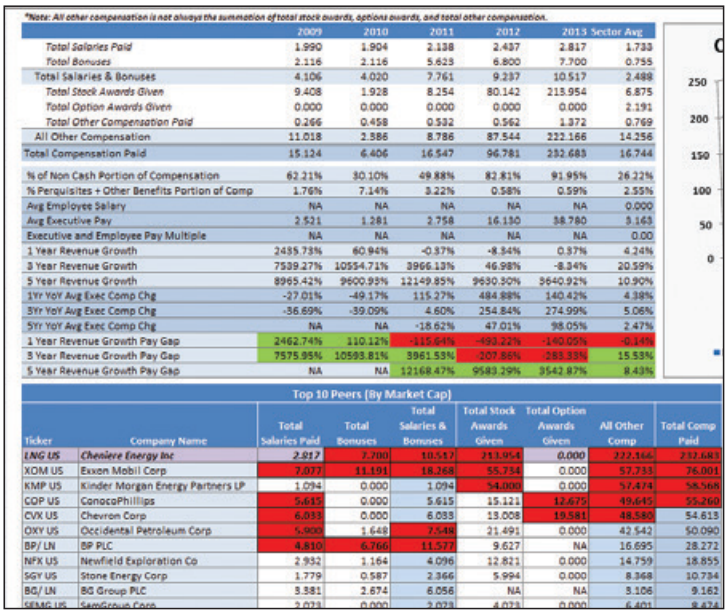
11) 概要　12) 環境　13) 社会　14) ガバナンス　15) 役員・取締役報酬　16) ESG レシオ　17) CDP

USD(百万) (1株当り除く)	FY 2014	FY 2013	FY 2012	FY 2011	FY 2010	FY 2009
12 カ月	12/31/2014	12/31/2013	12/31/2012	12/31/2011	12/31/2010	12/31/2009
役員報酬						
報酬支給総額	72.7	67.3	50.6	49.5	37.0	18.8
給与・賞与支給総額	3.8	4.0	3.9	3.6	3.3	3.8
給与支給総額	3.8	4.0	3.9	3.6	3.3	3.3
賞与支給総額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
その他報酬支給総額	68.9	63.3	46.7	45.8	33.7	14.9
株式報酬支給総額	0.0	23.1	0.0	0.0	12.2	0.9
オプション報酬支給総額	59.6	31.7	40.1	38.7	14.9	7.9
非株式酬支給総額	8.5	7.4	5.8	6.5	6.0	5.6
適格・非適格年金支給総額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他報酬総額	0.8	1.1	0.8	0.6	0.6	0.6
期中役員相当職人数変化	0	2	0	0	1	2
役員交代日	–	10/31/2013	–	–	02/01/2010	01/05/2009
期中報酬対象役員人数	4	5	5	5	5	6
CEO						
CEO会長兼務	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes
報酬支給総額	57.1	49.5	38.9	38.2	27.5	12.0
給与・賞与支給総額	2.6	2.6	2.6	2.4	2.2	2.2
給与支給総額	2.6	2.6	2.6	2.4	2.2	1.9
賞与支給総額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2

- 執行役員の合計報酬額を2007年から現在まで時系列で表示
- 各経営幹部の報酬総額を役職別に表示
- 報酬総額の内訳を給与、賞与、株式報酬、および株式オプション別に表示
- 取締役報酬および株式報酬の総額
- 役員の経歴および過去の報酬額を示す原書類などを参照可能にし、情報の透明性を確保

報酬分析　2013

名前	役職	報酬支給総額
1) Steve Ells	Chairman/Co-CEO/Founder	25,116,871 (USD)
2) Montgomery Moran	Co-CEO/Secy/General Counsel	24,397,054 (USD)



*Note: All other compensation is not always the summation of total stock awards, options awards, and total other compensation.

	2009	2010	2011	2012	2013	Sector Avg
Total Salaries Paid	1.990	1.904	2.138	2.437	2.817	1.733
Total Bonuses	2.116	2.116	5.623	6.800	7.700	0.755
Total Salaries & Bonuses	4.106	4.020	7.761	9.237	10.517	2.488
Total Stock Awards Given	9.408	1.928	8.254	80.142	213.954	6.875
Total Option Awards Given	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	2.191
Total Other Compensation Paid	0.266	0.458	0.532	0.562	1.372	0.769
All Other Compensation	11.018	2.586	8.786	87.544	222.166	14.256
Total Compensation Paid	15.124	6.406	16.547	96.781	232.683	16.744
% of Non Cash Portion of Compensation	62.21%	30.10%	49.88%	82.81%	91.95%	26.22%
% Perquisites + Other Benefits Portion of Comp	1.76%	7.14%	3.22%	0.58%	0.59%	2.55%
Avg Employee Salary	NA	NA	NA	NA	NA	0.000
Avg Executive Pay	2.521	1.281	2.758	16.130	38.780	3.163
Executive and Employee Pay Multiple	NA	NA	NA	NA	NA	0.00
1 Year Revenue Growth	2435.73%	60.94%	-0.37%	-8.34%	0.37%	4.24%
3 Year Revenue Growth	7539.27%	10554.71%	3966.13%	46.98%	-8.34%	20.59%
5 Year Revenue Growth	8965.42%	9600.93%	12149.85%	9630.30%	5640.92%	10.90%
1Yr YoY Avg Exec Comp Chg	-27.01%	-49.17%	115.27%	484.88%	140.42%	4.38%
3Yr YoY Avg Exec Comp Chg	-36.69%	-39.09%	4.60%	254.84%	274.99%	5.06%
5Yr YoY Avg Exec Comp Chg	NA	NA	-18.62%	47.01%	98.05%	2.47%
1 Year Revenue Growth Pay Gap	2462.74%	110.12%	-115.64%	-499.22%	-140.05%	-0.14%
3 Year Revenue Growth Pay Gap	7575.95%	10593.81%	3961.53%	-207.86%	-283.33%	15.53%
5 Year Revenue Growth Pay Gap	NA	NA	12168.47%	9583.29%	3542.87%	8.43%

Top 10 Peers (By Market Cap)

Ticker	Company Name	Total Salaries Paid	Total Bonuses	Total Salaries & Bonuses	Total Stock Awards Given	Total Option Awards Given	All Other Comp	Total Comp Paid
LNG US	Cheniere Energy Inc	2.917	7.700	10.517	213.954	0.000	222.166	232.683
XOM US	Exxon Mobil Corp	7.077	11.191	18.268	55.734	0.000	57.733	76.001
KMP US	Kinder Morgan Energy Partners LP	1.094	0.000	1.094	54.000	0.000	57.474	58.568
COP US	ConocoPhillips	5.615	0.000	5.615	15.121	12.675	49.645	55.260
CVX US	Chevron Corp	6.033	0.000	6.033	13.008	19.581	48.580	54.613
OXY US	Occidental Petroleum Corp	5.900	1.648	7.548	21.491	0.000	42.542	50.090
BP/ LN	BP PLC	4.810	6.766	11.577	9.627	NA	16.695	28.272
NFX US	Newfield Exploration Co	2.932	1.164	4.096	12.821	0.000	14.759	18.855
SGY US	Stone Energy Corp	1.779	0.587	2.366	5.994	0.000	8.368	10.734
BG/ LN	BG Group PLC	3.381	2.674	6.056	NA	NA	3.106	9.162
SEMG US	SemGroup Corp	2.073	0.000	2.073	4.073	0.000	6.401	8.474

役員報酬の競合分析および業績連動性分析 — XLTP XECA <GO> — 役員報酬分析ツールでは、ユーザーが選択する業績指標を基に、同業他社との役員報酬比較や報酬と業績との連動性を分析

役員報酬データをブルームバーグの分析機能で活用

» EQS <GO>：役員、経営幹部、取締役の報酬額の経年分析が可能

» 役員や経営幹部、固定額と変動額、長期報酬と短期報酬の関係性を分析

» FA EXEC <GO>：C-suiteの各経営幹部や取締役の現在および過去の報酬総額とその内訳を役職名別に表示

» C-suite経営幹部の在職期間および期中の取締役交代／退任履歴を追跡

» 役員、C-suite経営幹部、取締役の支払報酬を当該企業の株価推移や財務指標と比較、追跡

» GE <GO>は、特定の企業その同業他社における株主の役員報酬支持率をヒストリカルデータでグラフ表示

» CEO報酬総額や株式のトータルリターンなどのフィールドを追加して、株主支持率を分析・理解

» 株式のトータルリターンに対するC-suite経営幹部および取締役の報酬、超過リターンおよび報酬差額を分析

» EQS <GO>を用いて、C-suite経営幹部の在職期間を比較し、業界別や国別に報酬と在職期間との関係性を分析

» RV <GO>を用いて、同業種の企業間における役員、C-suite経営幹部、取締役の支払報酬を比較

» NI SAYONPAY <GO>は、お客さまのポートフォリオ組み入れ企業における役員報酬決議に関連するニュースを表示

コーポレート・ガバナンス ニュースモニター

> 一般

コーポレート・ガバナンス	**NI CORPGOV**
コーポレート・ガバナンス・レーティング	**NI CORPGOVR**
信用格付け変更	**NI CREDITCG**
信用格付け：格下げ	**NI CREDITDN**
信用格付け：格上げ	**NI CREDITUP**
会社役員賠償責任保険	**NI DNO**
ESGガバナンス	**NI ESGGOV**
知的財産権	**NI IP**
役員交代	**NI MGMTCHG**
金融規制	**NI FINREG**

> 独立性/ダイバーシティ

CEO・会長職分離	**NI CEOCHAIR**

> 株主権および議決権行使内容

アクティビスト株主	**NI SHRHOLDACT**
累積投票	**NI CUMULVOTE**
株主権	**NI SHRHOLD**
二重クラス株式	**NI DUALCLASS**
ポイズンピル、買収防衛	**NI MNADEFEND**
セイ・オン・ペイ（役員報酬決議）	**NI SAYONPAY**
株主調査	**NI SHRHOLDINV**

> プロキシ

株主決議案の採決	**NI SHARERES**
プロキシニュース	**NI PROXY**

> 取締役説明責任

役員候補者	**NI ALTSLATE**
特別委員会	**NI COMMITTEES**

> 経営説明責任

企業倒産・破たん	**NI BCY**
企業倒産申請	**NI BCYFILE**
CFO交代	**NI CFOCHG**
米連邦破産法第11章	**NI BCYCH11**
米連邦破産法第15章	**NI BCYCH15**
米連邦破産法第7章	**NI BCYCH7**
企業の透明性	**NI CORPTRAN**

> 役員・取締役報酬

役員報酬	**NI PAY**
役員給与上限	**NI MAXWAGE**
役員報酬回収	**NI CLAWBACK**
ストックオプション調査	**NI OPPROBE**

> 政治献金

企業政治献金	**NI CORPPOL**
対政府ロビー活動	**NI LOBBY**
政治資金	**NI CAMPFIN**

> コーポレートアクション

株主総会	**NI GENMEET**
コーポレートアクション	**NI CACT**

> 会計リスク

不正会計；捜査	**NI ACCFRAUD**
財務諸表の修正	**NI RESTATE**
継続性懸念（ゴーイングコンサーン）	**NI GOCONCERN**

> 訴訟リスク

投資詐欺	**NI INVFRAUD**
マネーロンダリング	**NI LAUNDER**
規制当局調査	**NI REGPROBE**
セレクティブ・ディスクロージャー	**NI HUSH**
ウェルズノーティス（米国証券取引委員会の警告書）	**NI WELLS**
内部告発者保護	**NI WHISTLE**

> 保有者変更

活動的投資家SEC報告書	**NI ACT13DS**
大口取引	**NI BLK**
インサイダー取引	**NI IBS**
合併・買収案件	**NI PREMNA**
SEC書式：Type SC 13G	**NI FMSC13G**
SECへの株式取得報告（5%以上）	**NI 13D**
スピンオフ	**NI SPN**

> 投資スタイル

社会的責任投資	**NI SOCINVEST**
環境責任投資	**NI ERINVEST**
理念的投資	**NI IDEOINVEST**
インパクト投資	**NI IMPACTINV**
イスラム金融	**NI ISLAMFIN**
Sin Stocks（罪ある株式）	**NI SINSTK**
BSE TASISシャリア指数	**NI TASIS**
イスラム・クレジット市場	**NI ISLCREDIT**
カトリック投資	**NI VATICANINV**

環境関連ニュースモニター

> 全般

NI ESG <GO> – 環境・社会・ガバナンス
NI CSR <GO> – 企業の社会的責任
NI SUSTAIN <GO> – 環境持続可能性（サステナビリティ）
NI ESGDISC <GO> – ESG開示
NI ESGRES <GO> – ESGリサーチ
NI ESGREPORTS <GO> – ESGセルサイド・バイサイド向け調査報告書
NI ESGCONTROV <GO> – ESG不祥事

> 環境

NI ESGENV <GO> – ESG環境

> チャレンジ、リスク

NI ESGCLIMATE <GO> – ESG気候変動
NI NAT <GO> – 自然災害
NI NATRISK <GO> – 天災リスク
NI ESGECOSYS <GO> – ESG生態系変動
NI WATERRISK <GO> – 水害リスク
NI WEATHER <GO> – 気象情報

> 汚染、その他オペレーショナルリスク

NI ESGCARBON <GO> – ESG二酸化炭素排出量
NI ESGPOLLUTE <GO> – ESG公害
NI WTRPOLLUTE <GO> – 水質汚染
NI ESGTOXIC <GO> – ESG有害廃棄物
NI OILSPILL <GO> – 石油流出
NI RADIATION <GO> – 放射能汚染
NI REFOUT <GO> – 製油所操業停止

> 自然資本、資源効率

NI RESDEPL <GO> – 資源枯渇
NI ESGNRG <GO> – ESGエネルギー
NI ESGLANDUSE <GO> – ESG土地利用
NI DEFOREST <GO> – 森林伐採
NI BIODIVERSE <GO> – 生物多様性
NI WATERMGMT <GO> – 水質管理
NI ESGWATER <GO> – ESG水関連
NI ESGWATRGT <GO> – ESG水利権、水資源開発
NI WATERLAW <GO> – 水関連法
NI FRACK <GO> – 水圧破砕

> 環境機会

NI BNEF <GO> – ブルームバーグ・ニュー・エナジー・ファイナンス
NI BONGREEN <GO> – グリーンボンド
NI ESGRECYCLE <GO> – ESGリサイクル
NI ESGWTRTRT <GO> – ESG水処理
NI GREENBUILD <GO> – グリーンビルディング
NI GREENJOBS <GO> – 環境関連雇用
NI GREENPROD <GO> – エコプロダクツ
NI RECS <GO> – 再生可能エネルギー・クレジット

> 代替エネルギー/クリーンテクノロジー

NI ESGALTNRG <GO> – 代替エネルギー
NI ESGBIOFUEL <GO> – ESGバイオ燃料
NI ESGFCELL <GO> – ESG燃料電池
NI ESGGEO <GO> – ESG地熱エネルギー
NI ESGHYDRO <GO> – ESG水力発電
NI ESGNUK <GO> – ESG原子力発電
NI ESGSOLAR <GO> – ESG太陽エネルギー
NI NRGEFF <GO> – エネルギー効率化テクノロジー
NI ESGWIND <GO> – ESG風力発電

社会関連ニュースモニター

> 社会

NI ESGSOC <GO> – ESG社会

> 人権

NI HUMANRIGHT <GO> – 人権
NI BURMAHR <GO> – ビルマ人権
NI SUDANHR <GO> – スーダン人権
NI CFLABOR <GO> – 児童・強制労働

> 労働慣行

NI LABOR <GO> – 労働、労働組合
NI UNION <GO> – 労働組合
NI BOYCOTT <GO> – ボイコット
NI PROTESTS <GO> – 抗議デモ、暴動、社会不安
NI STRIKE <GO> – ストライキ、賃金闘争
NI HARASS <GO> – 職場内差別、ハラスメント
NI GENDER <GO> – 職場の男女平等
NI EEOC <GO> – 米国雇用機会均等委員会
NI WRKDIVERSE <GO> – 職場の多様性
NI JOBCUTS <GO> – 雇用削減、解雇、一時解雇
NI COLBARGAIN <GO> – 団体交渉
NI MINWAGE <GO> – 最低賃金
NI IMMIGRATE <GO> – 移民関連
NI UNEMPLOY <GO> – 失業率・雇用
NI WORKCOMP <GO> – 労働者災害補償

> 製品責任

NI CONSAFETY <GO> – 消費者製品安全性
NI CNTRFEIT <GO> – 模倣品・食品偽装
NI ANIMALTEST <GO> – 動物実験・愛護
NI GMFOOD <GO> – 遺伝子組換え食品
NI LIFEETHICS <GO> – 生命倫理
NI ESGSTEM <GO> – ESG幹細胞リサーチ
NI RECALL <GO> – 製品リコール
NI NUKWEAPON <GO> – 核兵器
NI CONMIN <GO> – 紛争鉱物

> 健康、安全

NI WORKSAFETY <GO> – 職場の安全
NI SECURITY <GO> – セキュリティ・サービス
NI PI <GO> – 個人傷害訴訟
NI MINEACC <GO> – 鉱山事故
NI EMER <GO> – 危機管理

> 汚職

NI ESGGUN <GO> – ESG銃、武器
NI FCPA <GO> – 米国連邦海外腐敗行為防止法

> 暴力

NI PIRACY <GO> – 海賊
NI HIJACK <GO> – ハイジャック
NI TERROR <GO> – テロリズム
NI TERROREVT <GO> – テロ事件
NI WAR <GO> – 紛争

> 政治的、その他リスク

NI TRADESANC <GO> – 貿易制裁
NI MKTREG <GO> – 市場監督機関
NI CAMPFIN <GO> – 政治資金
NI CLASS <GO> – 集団訴訟
NI LAWSUITS <GO> – 民事訴訟
NI LITIGATE <GO> – 訴訟
NI IDTHEFT <GO> – なりすまし犯罪
NI PREDLEND <GO> – 略奪的貸付

> 機会

NI NP <GO> – 新製品
NI COMRELATE <GO> – 地域社会関係
NI CORPGIVE <GO> – 企業の慈善活動
NI PHILANTHRO <GO> – チャリティ、慈善活動
NI FAIRTRADE <GO> – フェアトレード
NI SOCIALENT <GO> – 社会起業家
NI SUPAGR <GO> – 供給契約
NI POLLS <GO> – 世論調査
NI AMI <GO> – 医薬アクセス指数
NI JOBADD <GO> – 新規雇用

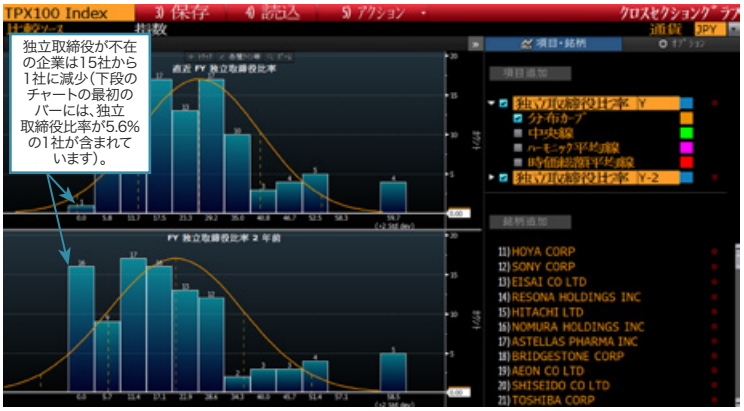
日本では独立取締役増員によって企業リスクが低下する可能性

筆者：佐藤円裕、丁子天馬

日本の大企業の取締役会は独立性を高めており、現在、平均して約4分の1以上の取締役が経営陣とは無関係です。

こうした動きは、安倍首相のコーポレート・ガバナンス強化の方針に従ったものです。独立取締役の増員は、影響力を有する助言会社が機関投資家に提示するガバナンス・リスクの低下と関連性の強い指標です。

ブルームバーグの機能を利用すれば、ガバナンス・リスクが低く、取締役会の独立性が高い銘柄を検出することができます。



独立取締役

コマンドラインに「TOPIX 100」と入力し、オートコンプリートから「TPX 100 Index」を選択すると、流動性が高い大型日本株の指数が読み込まれます。次にコマンドラインに「cross section」と入力し、オートコンプリートから「GX クロスセクショングラフ」を選択します。ショートカット・キーはGX <GO>です。

灰色の「ヒストグラム」タブをクリックして、「項目追加」下のオレンジ色の欄に「independent directors」と入力し、オートコンプリートから「独立取締役比率」を選択します。データ・フィールド・ボックス隣の期間入力欄をクリックして、「直近年」を選択してから<GO>キーを押します。画面には、独立取締役比率帯別の主要日本企業の数が表示されます。

次に「項目追加」をクリックして、再度「Independent Director」と入力し「独立取締役比率」を選択します。期間入力欄に「Y-2」と入力し、<GO>キーを押すと、2年前の比率を確認することができます。

主要な日本企業の取締役会における独立取締役の平均比率は2年前には20.44%でしたが、直近年では26.68%に増加しています。上段か下段いずれかのチャートの最初のバーにマウスをかざすと、独立取締役が不在の企業が15社から1社に減少したことが分かります。

ISSガバナンス・クイックスコア

議決権行使助言会社のInstitutional Shareholder Servicesは、ガバナンス実務に基づく企業リスク指標であるISSガバナンス・クイックスコアを公表しています。このスコアは1から10までで、10はガバナンス・リスクが最も高いことを表します。主要日本企業における独立取締役数とこの指標の相関関係を確認するには、コマンドラインに「scatter」と入力し、「GS 散布図チャート」を選択します。ショートカット・キーはGS <GO>です。

次に「名称」欄に「Topix 100」と入力し、オートコンプリートから「TPX100 Index」を選択します。さらに「データ」をクリックしてパネルを開き、データ・フィールドを変更します。X軸のデータ・フィールドとオレンジ色の「マーカー配色」のフィールドに「independent director」と入力し、いずれもオートコンプリートから「独立取締役比率」を選択します。また、Y軸のデータ・フィールドと「マーカー・サイズ」のフィールドには「ISS Governance」と入力し、いずれもオートコンプリートから「ISS ガバナンス・クイックスコア」を選択します。

散布図は、これら2指標間には全体的な傾向として逆相関関係があることを示しており、独立取締役が多い主要日本企業は、ガバナンス面の懸念が低いことが分かります。この指標での評価が良い（スコアが低い）企業は、ソニー（独立取締役比率は75%）、日立（同58%）、HOYA（同86%）です。

このテーマの参考資料は次のとおりです。
・Japan Opens Up Boards, But Question is if Crack is Enough { NSN NWHI8G6KLVS5<GO> }
・Japan Boards Gain Outside Voices in Shareholder-Value Boost Bid { NSN NWHH176JTSEL<GO> }

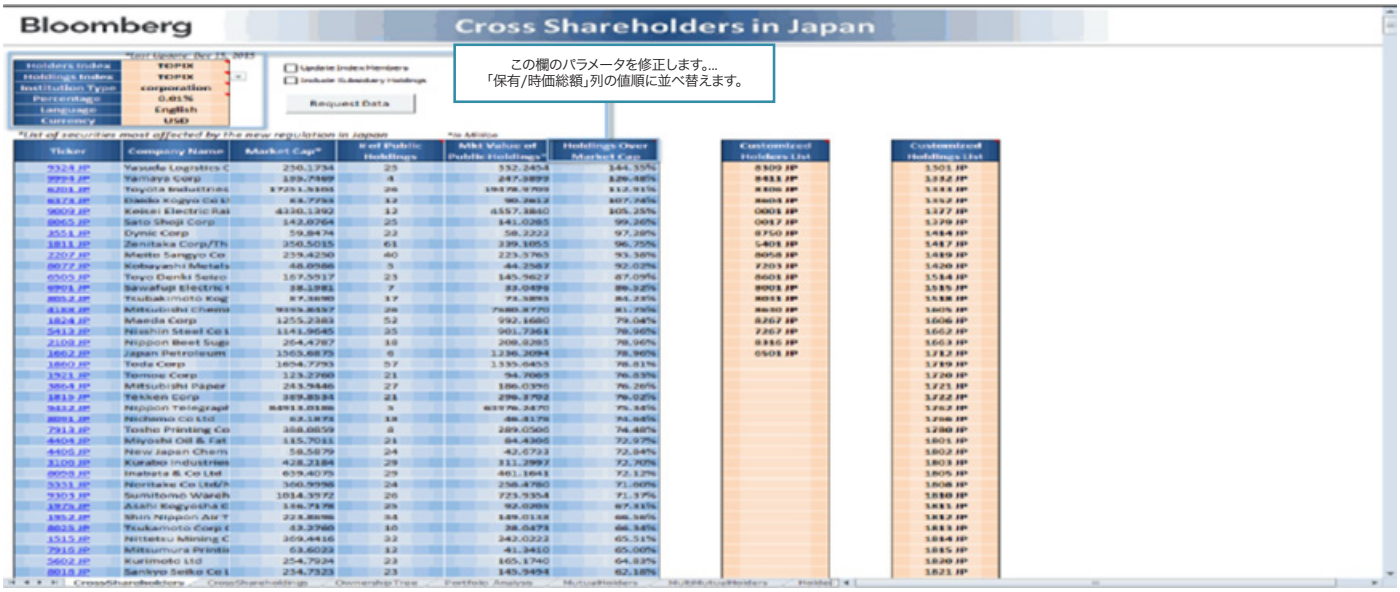
他社株投資10%超の日本企業はROEが低い?

筆者：内田雅晴、丁子天馬

自社株の時価総額の10%を超える他社株を保有する本邦企業の自己資本利益率（ROE）は、同比率が10%以下の企業のROEを下回っていることが分かりました。

安倍晋三首相は、コーポレート・ガバナンスの強化を目的に、日本企業の間で長年続けられてきた株式持ち合いの解消を提唱しています。

企業の株式持ち合い状況を分析するにあたって、ブルームバーグをご利用いただけます。



日本企業の株式持ち合い分析

持ち合い状況を分析するには、コマンドラインに「cross shareholders」と入力して、オートコンプリートから「Excel Template Library: 日本における株式持ち合い」を選択します。ショートカット・キーはXLTP XCSH <GO>です。次に、画面右側の「銘柄」欄の下に表示されている「開く」をクリックして、ご自身のデスクトップ端末にスプレッドシートをダウンロードします。

名義株主による保有分と投資目的の保有分を除外するため、「保有機関タイプ」欄に「corporation」と入力します。「最低保有率」欄には「0.01%」と入力します。次に「更新」をクリックしてリストを生成したら、「保有/時価総額」列の見出しをダブル・クリックしてリストを並べ替えます。

別のブルームバーグ画面を開いてコマンドラインに「monitor manager」と入力し、オートコンプリートから「MON My銘柄モニター管理」を選択します。次に赤色のメニュー・バーの「新規作成」ボタンをクリックします。ポートフォリオに「日本企業」などの名前を付けてから<GO>キーを押し、さらに「更新」をクリックします。ここで元のスプレッドシート画面に戻り、「保有/時価総額」欄でTOPIX構成銘柄の保有率が10%を超えている銘柄のティッカーを選択します。

それらのティッカーを、先ほど作成した別画面上の「ティッカー」列の先頭セルにドラッグ・アンド・ドロップします。表示されたポップアップ画面で「銘柄を挿入」を選択して、銘柄リストを生成します。

ブルームバーグ銘柄モニター画面の日本企業

「直近値」列の見出しを右クリックして、ドロップダウンから「列を挿入」を選択します。「ティッカー」横に表示されているオレンジ色の欄に「5 year average adjusted return on equity」と入力して、オートコンプリートから同項目を選択します。次に赤色のメニュー・バーの「ビュー」をクリックして「要約統計」を選択し、「平均」の前に表示されているボックスに✓マークを入れてから、「閉じる」をクリックします。

画面には、選択した銘柄の過去5年間の平均調整後ROEが5.6%であると表示されています。

このROEをTopix構成銘柄全体と比較するには、コマンドラインに「Topix」と入力してオートコンプリートから「Topix（東証株価指数）」を選択します。次にコマンドラインに「Index Monitor」と入力してドロップダウンで「機能一覧」をクリックし、リストから「MONL 指数モニター」を選択します。さらに赤色のメニュー・バーの「コピーを保存」をクリックしてから、再び「直近値」列の見出しを右クリックして、ドロップダウンから「列を挿入」を選択します。「ティッカー」横に表示されているオレンジ色の欄に「5 year average adjusted return on equity」と入力して、オートコンプリートから同項目を選択します。
次に赤色のメニュー・バーの「ビュー」をクリックして「要約統計」を選択し、「平均」の前に表示されているボックスに✓マークを入れてから、「閉じる」をクリックします。

TOPIX構成銘柄の平均

データから、投資以外の目的で自社時価総額の10%を超える他社株を保有している企業のROEは、TOPIX構成銘柄全体の平均である約7.5%を下回っていることがわかります。

このテーマの参考資料は次のとおりです。
・Abe Calls for More Corporate Governance Progress in Japan　NSN NVG1546VDKHU <GO>
・Japan Cross-Shareholdings May Unwind Under New Governance Code　NSN NP8LXF6JIJUP <GO>

ブルームバーグのESGデータの詳細については、担当営業までお問い合わせください。

北京
+86 10 6649 7500

ドバイ
+971 4 364 1000

フランクフルト
+49 69 9204 1210

香港
+852 2977 6000

ロンドン
+44 20 7330 7500

ムンバイ
+91 22 6120 3600

ニューヨーク
+1 212 318 2000

サンフランシスコ
+1 415 912 2960

サンパウロ
+55 11 2395 9000

シンガポール
+65 6212 1000

シドニー
+61 2 9777 8600

東京
+81 3 3201 8900

本資料に含まれるデータは、説明のみを目的としています。ブルームバーグ　プロフェッショナル　サービス、ブルームバーグ　データ、およびブルームバーグ　インダストリーズ（総称して「サービス」）は、アルゼンチン、バミューダ、中国、インド、日本、および韓国（「BLP諸国」）を除くすべての地域において、ブルームバーグ　ファイナンス・エル・ピー（「BFLP」）が所有し、現地にて配信しています。BFLPは、ブルームバーグ・エル・ピー（「BLP」）の完全子会社です。B BLPは、BFLPに、本件サービスに関するすべてのグローバルマーケティングおよび運用支援とサービス業務を提供し、BLP諸国内において本件サービスを直接、またはBFLP以外の子会社を経由して配信しています。本件サービスが提供する特定の機能は、豊富な経験を有する機関投資家のみを対象とし、また、必要とされる法的な認可が得られている地域のみに限定されます。BFLP、BLPおよびそれらの関連会社は、当該サービスに含まれる価格または情報の正確性を保証しません。当該サービスに含まれるいかなる事項も、BFLP、BLPまたはそれらの関連会社による金融商品の募集、投資助言、または投資戦略もしくは投資銘柄の「買い」、「売り」、もしくは「ホールド」の推奨とは見なされません。本件サービスに含まれる利用可能な情報は、投資判断基準として十分な内容であると見なされるものではありません。ブルームバーグ、ブルームバーグ　プロフェッショナル、ブルームバーグ　マーケッツ、ブルームバーグ　ニュース、BLOOMBERG ANYWHERE、ブルームバーグ　トレードブック、ブルームバーグ　テレビジョン、BLOOMBERG RADIO、ブルームバーグ　プレスおよびBLOOMBERG.COMは、デラウェア州のリミテッド・パートナーシップであるBFLPまたはその子会社の登録商標およびサービスマークです。c2016 Bloomberg Finance L.P. 無断複写・複製・転載を禁じます。0216